

平成27年第7回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成27年6月24日(水) 午後2時

2. 招集場所 栗原市金成庁舎2階 201会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	佐々木 一彦 委員
3番	亀井 芳光 委員	4番	白鳥 正文 委員
5番	早坂 留美 委員		

4. 説明のため出席した者

部長	鈴木 正弘
次長	菅原 昭憲
次長	白鳥 智之
教育総務課長	高橋 喜美男
学校教育課長	加藤 栄悦
社会教育課長	千葉 正一
文化財保護課長	高橋 久悦

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 白鳥 明美

6. 開 会

午後2時00分

教育総務課長 只今から平成27年第7回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

一同礼。御着席願います。

本日は、5名全員の出席でございます。それでは開会の挨拶を教育委員長よりいただき、その後、教育委員長の進行のもとに進めていただきますので、よろしく願います。

7. あいさつ

佐々木委員長 東北地方以外は梅雨入りが宣言されました。今日の昼の天気予報で、予報士さんが、私たちの所も間もなく梅雨入りだと話していましたが、今日は30度に迫るなど温度差も大きくなっています。これから梅雨明けまでのあと1ヶ月余りを体調管理に留意して過ごしていただきたいと思います。

家の庭の除草をしていますと、ホトトギスの鳴き声がよく聞こえてきます。杉田久女と言う人の句に「銚して 山ほととぎす ほしいまま」というのがあります。深山を舞台に縦横に飛び回る山ホトトギスの銚は、私たちの心に一服の清涼感をもたらしてくれます。

今月に入り、市中学校総合体育大会、市小学生陸上競技交流大会、市中学校陸上競技大会と水泳大会が開催されました。雨が降ったり、暑い日であったりと天候は様々でしたが、力を出し切って競い合う姿には、清々しさが感じられました。競技審判を始め大会にご協力いただい

た皆様に感謝、御礼を申し上げる次第です。

さて、本年度の教育要覧「栗原市の教育」が完成、刊行の運びとなりました。これまでの改訂の上に立ち、文言の整理や統一、全体の整合性が諮られ、市教育研究センター等の項目も加えられてグレードアップした感があります。

ここに記された各施策が吟味して推進され、次代を担う本市の子どもたちの望ましい成長と、市民の生涯にわたる豊かな学びが継続され、「学府くりはら」が力強く進展できることを切に願います。

教育に関わる国の施策が矢継ぎ早に展開され、マスコミも連日、教育問題を大きく取り上げています。教育を取り巻く状況は、今、混迷、喧噪の中に置かれていると言って過言ではなく、教育に関わる者にとっては、受難の時代の相を呈しています。

明治期を代表する思想家、福沢諭吉が最も戒めたのは、「惑溺」でした。惑溺とは、惑い溺れること、「一向一心でこり固まる」ことです。彼の主著『文明論之概略』には、惑溺を戒める主張が随所に出てきます。政治とか学問とか、教育であれ商売であれ、それ自身が自己目的化してしまい、その一部だけに全部の精神が凝集して、他が見えなくなってしまうのは、命取りです。

教育問題の一つが着目されると、それが誇張され、時には趣旨が歪曲されて伝わり、実際の教育活動の場面ではとても窮屈になってしまいます。言葉だけが大手を振って独り歩きした例は、これまでも決して少なくありません。

「支援」が強調されると「指導」が悪になり、「活動」が重視されると「学習」がどこかへ行ってしまうことがありました。「知育偏重」という言葉が躍った一時は、途端に学力向上への取り組みが及び腰になってしまいました。再び、このような落とし穴に落ちてしまえば取り返しがつきません。

義務教育は、国民の幸せな人生実現の根幹であり、国や社会発展の基礎です。また、その使命が、子供の人格形成の下地を育むことであり、国家・社会の形成者の育成であることは、我が国の教育基本法や教育振興基本計画を待つまでもありません。

元々、健やかな体は、すべての土台であることは自明のことです。また、今日の心の教育の本質的課題と知力の弱体化とが根強く連動していることは、多くの識者の指摘するところです。子どもたちは、これからも変革の時代、国際競争の時代を生き続けていかなければなりません。

学校が、知・徳・体のバランスのとれた質の高い教育を提供する場であることは、論の余地がありません。教育に携わる皆さんには、国民総教育評論家時代と言われる今日において、周りの喧伝に惑わされることなく、子供たちに、豊かな心や健やかな体を培い、確かな学力を身につけさせるという永遠の課題を強く意識し、自分の取り組みに自信を持って頑張りたいと考えています。

本日の議事審議、各課所管事業の検討についてよろしくお願いいたします。

8. 前回教育委員会会議録の承認

佐々木委員長　それでは、日程1、前回教育委員会会議録の承認について、お諮りします。事務局に内容の説明を求めます。

事務局　平成27年5月20日、本会場において開催されました平成27年第6回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は、「議案第46号 栗原市教科用図書採択審議会委員の人事について」を含む5議案でございましたが、全て可決されました。

以上でございます。

佐々木委員長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はありませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐々木委員長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。

例により議長から指名します。

1番の笠間委員と3番の亀井委員をお願いいたします。

10. 教育長報告

佐々木委員長 日程3、教育長報告を行います。

教育長から報告をお願いします。

亀井教育長 それでは、一般事務報告をさせていただきます。6月に入って、もう後半になりました。6月22日夏至でしたが、その日に、新聞でご存知だと思いますが、市職員が飲酒運転で事故をおこし逮捕されるという事案が生じました。委員さん方、市民の皆様にも深くお詫び申し上げるとともに、今後も十分注意するよう指示していきたいと思っております。本当に申し訳ありませんでした。

さて、今日テレビを見てたら女子サッカーの世界カップで、日本が2対1でオランダを敗ってベスト8進出、次はオーストラリアということで、うれしいニュースが入ってまいりました。非常にがんばってるなあとうれしくなりました。

5月20日、前回の教育委員会後の諸行事につきましては一覧表にございますので、それをご覧いただければと思います。その中で大きな行事といたしましては、先程委員長さんからお話しなさいました小学生陸上交流大会、中体連、今日は水泳大会、で、一応終わり、あとは9月に駅伝競走が残っているというところです。それから、6月14日には市の総合防災訓練がありましたし、市制10周年記念のミュージカルがございまして対応したところでございます。また、今非常に注目を集めています教科用図書の採択審議委員会は6月19日に第1回目の会議を行いましたので報告申し上げます。なお、教育委員さん方には今日ご案内差し上げたと思いますが、教科書閲覧会を15日の2時半から教科書の展示場になっている教育研究センターで行いますので、よろしくをお願いいたします。

次に議会関係ですが、6月9日から23日までの15日間に渡って行われた6月定例議会が昨日終了いたしました。一般質問については14名だったのですが、そのうち半数の7名から教育関係の通告がございまして、回答したところでございます。主な質問といたしましては、生涯学習施設、公民館とか体育館の今後の整備・改修等についてはどうなんだという質問、それからスポーツパーク計画について、市内に点在している民俗資料をどのような形で展示していくか、展示館を作ったらいいんじゃないかという質問、学力・学習状況調査結果の経年調査状況と課題、今後の対策等の質問、子ども・子育て支援制度関係、今国会で承認・議決された18歳以上に選挙権が認められ、来年の参議院議員選挙から約40万人位増えると言われていて、それに対する早期の政治教育、選挙教育が必要じゃないかといった質問、閉校した学校のピアノの管理、新聞に載りましたが、入の沢遺跡の保存について、こういったものが主な質問でありました。これらにつきましては、出来るもの、出来ないものがありますので、首長部

局と調整しながら回答したところです。

次に、昨年の12月に発生しましたいじめ防止対策調査委員会、子どもの自死に関する第三者機関による調査委員会ですけど、6月21日に11回目の会議がございました。まだ、現在終わっていない状況でありまして、12回目が7月12日にあります。再調査で様々な調査をやっており、この間は教育委員会に対する聞き取り調査等もございました。その中で、報告書の作成についてはいつ頃になるか、まだ見通しがたたないところですが、8月末あたりに出来ればいいのかなどというところがございます、特に大きな問題になるようなことは出てないようでございますが、そのような状況ですので、報告申し上げます。

また、今日の新聞に、いじめとは直接関係ありませんけども、生徒指導関係で、県教委が県立高校に生徒・教師間のメール、ラインを禁止する指示をしております。この辺につきまして市として中学校においてどのような形にするかについては、校長会等と相談しながら対応していくことがでてくると思われま。

次に、栗駒山麓ジオパークの認定ということで、5月25日に幕張メッセでプレゼンテーションを行い、6月末に実際に係員が来て調査するようでございます。そして、正式発表が9月4日と聞いております。8月30日の市民まつりに間に合えばよかったんですが。その中でジオパークに関する副読本を作成し、来年度市内の小・中学校に配り、教育課程とは別に、それを活用してジオパークの学習、或いは防災教育に役立てていきたいということで計画を進めているところでございます。

次に、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関しまして、時間がなくて一昨日配布したわけですが、これまで見た部分について、今日の委員会終了後、委員の皆様方の意見を聴き、再調整、そして、再度お認めいただいて、専門家の意見をもらい完成という運びになると思いますので、ご指導・ご助言をよろしくお願いいたします。

次に、7月、8月は社会教育課、学校教育課共に、夏の陣でありまして、本当に行事が目白押しで、職員が一丸となって取り組んでいる姿をみますと、体をこわさないでやってほしいという願いでいっぱいあります。例を挙げますと、くりこま高原高等学校陸上選手権大会、青空大使、あきる野市との交流、英語でチャレンジ、英語で合宿、小・中の学府くりはら塾、高校生との合同学府くりはら合宿、等々あり、土・日休む暇ないという状況でございます。

次に、花山のコミュニティ会長の大場徳一さんからわたしのところに電話がありまして、「心に響く小さな五つの物語」藤尾秀昭さんが書いて、片岡鶴太郎さんが挿絵をしている本で、わたしも読みましたが、非常に良い本で、生徒もいいんですが先生方に読ませたい内容です。これを1冊づつ小・中学校に寄贈して下さるといことですので、ご紹介いたします。

それから、昨日、高齢者叙勲として金成在住の元宝来小学校長・高橋長江さんへの瑞宝双光章の伝達式が合庁でありましたので、お知らせします。

併せまして、金成小・中学校の視察が結構ありまして、明日は美里町の教育委員さん方、7月1日には兵庫県の加古川市議会の視察が入っているようございまして、注目を集めているようございます。

なお、広報にも挙げましたが、築館幼稚園完成したんですが一般公開していなかったのも、したらいんじゃないかという声がありまして、今度の日曜日、6月28日の10時から一般市民を対象とした内覧会を予定しております。

最後に、5月13日に第1回の総合教育会議を行ったわけですが、2回目は8月に実施するというので教育大綱についての骨子というか大筋を決定ということになる運びです。日程等

につきましては、追ってご連絡申し上げたいと思います。先程委員長さんからお話しがありました教育要覧「栗原の教育」を基に、今後の方向性を定めて、作成していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

私からは以上でございます。

佐々木委員長 只今の一般事務報告についてのご質問はございませんか。

笠間委員 金成小・中学校の見学ですが、県内からいらっしゃるのわかるんですが、県外からとなると、何かこちらの方で発信しているんですか。

亀井教育長 議会の議員さん方が非常に多いわけです。そうするとこちらの方に行政視察ということでよく来られるわけですが、それが主で来る場合もあるし、別のものを調査しながら、何か特徴のあるものはないか議会事務局に問い合わせさせて紹介されたとか、或いは小・中一貫校のことをインターネットで検索した等で選定されることが多いようでございます。

佐々木委員長 ほかにございませんか。

白鳥委員 教育長の報告書の中で、6月18日と21日にミクロネシア諸島自然体験交流事業というのがありますが、これはどのような内容ですか。

亀井教育長 これは、文部科学省の青少年局関係の事業でありまして、主催は花山青少年自然の家で、教育委員会が特別関わることはないんですが、花山に泊まったり、市内の小学校との交流があります。今回は築館小学校との交流を行いました。それから、1泊だけは市内の小・中学生の保護者になりますか、ホームステイをするということで、16軒の協力者がおりまして、実施した事業であります。これは3年間限定のようで、今年は2年目、来年もう1回やるというふうに聞いております。さらに、秋には、アセアンの中学生が来ます。これも去年から始まった事業でありまして、教育委員会が直接関係する事業ではありません。多分、栗原西中学校と栗駒中学校との交流かと思います。国際交流ですので、栗原市に来たときには、市役所の講堂で市長自ら挨拶をして、歓迎式を行って、ねじりほんによのグッズをお土産にあげたりしながら、帰りにはエポカでホームステイの協力者たちを交えてお別れパーティをやるというような事業です。

佐々木委員長 ほかにございませんか。

白鳥委員 6月2日に自己目標校長面談をやったようですが、これは、6月ですから前期分の目標達成とか、今後に生かしていくとか、どういう中身で面談したんですか。

白鳥次長 これにつきましては、県の職員・教員全部が対象となりまして、職員評価という制度がありまして、その一環でございます。一般の教員は校長が面談をするんですが、自己目標を決めまして、1年間これで頑張っていくという目標を立てまして、それに向かっていろいろ努力をしていき、最後の2月になりましたら、目標についてどうだったか、また校長と面談をするということでございます。校長につきましては、教育長が面談をするということになります。校長もそれぞれ目標を設定いたしまして、3つの観点があるわけですが、それぞれの自己目標を設定し、様々な活動をし、最後にはいろいろな資料をつけて教育長に報告するというので教員の資質向上をねらっております。そういう制度になっております。

亀井教育長 付け足しますと、具体的には、例えば担任の場合は、授業において分かる子供の比率を85パーセント以上にする、だとか、宿題・課題を毎日やる、学校便りを書く、とかそういう1年間の目標を自分で立てるんです。それが守られたか、成果はどうだったかというのを2月に評価するわけです。事務関係でも目標があるんです。事務関係では、不祥事、金銭的な間違いが

ないように、校長として連携を深めて指導するだとか、そういう目標を立て、それが守られたかどうか評価するシステムになっています。

白鳥委員 はい、わかりました。

佐々木委員長 それでは、ほかにないようですので、日程3、教育長報告を終わります。

11. 議事

佐々木委員長 日程4、専決処分報告(1)栗原市教育委員会職員の人事について、及び、(2)平成27年第3回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見についてを上程します。

内容の説明を求めます。

亀井教育長 専決処分につきましては、詳細は教育総務課長に説明させますが、1点目は、4月20日に図書館長が亡くなったことによる人事案件でございます。これにつきましては内容をファックスでお送りさせていただいております。2点目につきましては、各種契約の変更に係るもので、5月の定例会の時に補正の説明をいたしました。それ以外新たに出てきた部分のご報告でございますので、ご了解いただきたいと思っております。

佐々木委員長 教育総務課長。

教育総務課長 それでは、議案書1ページをお開き願いたいと思います。(1)栗原市教育委員会職員の人事について、です。これにつきましては、只今教育長からお話しがあったとおり、栗原市立図書館館長逝去による、人事異動であります。

続きまして、議案書2ページをお開き願います。(2)平成27年第3回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見について、です。

専決処分報告説明資料(2)①をご覧ください。平成27年第3回栗原市議会定例会報告第2号 平成26年度栗原市一般会計繰越明許費繰越計算書について、承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(平成26年度栗原市一般会計補正予算(第9号))、議案第55号 平成27年度栗原市一般会計補正予算(第1号)、以上3案件については、5月定例教育委員会において、ご説明しておりますので省略させていただきます。なお、報告第2号 平成26年度栗原市一般会計繰越明許費繰越計算書については、資料7ページから8ページを、承認第1号 専決処分の承認を求めることについては、専決処分報告説明資料(2)②を、議案第55号 平成27年度栗原市一般会計補正予算(第1号)については、専決処分報告説明資料(2)③をご覧ください。

つづきまして、専決処分報告説明資料(2)①22ページをご覧ください。

議案第61号 栗駒地区幼保一体化施設建設建築工事請負契約の変更契約について

議案第62号 栗駒地区幼保一体化施設建設機械設備工事請負契約の変更契約について

議案第63号 (仮称)北部学校給食センター建設建築工事請負契約の変更契約について

議案第64号 (仮称)北部学校給食センター建設機械設備工事請負契約の変更契約について

ご説明いたします。この4案件につきましては、公共工事における積算単価として使用しております「公共工事設計労務単価」が東日本大震災による建設労働者不足と建設資材高騰に伴い、例年4月1日付けで実施される改訂を繰り上げ、平成27年2月1日を基準日として改訂されました。本契約は改定以前の積算単価によるもので、契約時点で価格に差異が生じていることから、公共工事の適切な執行と工事の円滑化を図ることを目的に、国・県に準じ2月1日改定単価により工事請負契約の変更契約を行うものであります。

つづきまして、専決処分報告説明資料(2)① 26ページをご覧ください。

議案第65号 財産の取得について ご説明いたします。

本契約を締結するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものであります。取得する財産につきましては、（仮称）北部学校給食センター厨房機器備品一式であります。契約の方法については指名競争入札、取得金額は2億2,194万円、相手方は東北アイホー調理機器株式会社であります。これにつきましては、2千万以上の不動産若しくは動産の買入れ若しくは売払いということで条例に規定されていることから、議会の議決を求めるものであります。

なお、栗原市体育施設条例の一部を改正する条例につきまして前回説明申し上げていましたが、今回、工事の延長によりまして6月ではなく9月定例議会に提案する予定としております。

以上、平成27年第3回栗原市議会定例会に提案しました教育関係議案の説明を終わらせていただきます。なお、議会は終了いたしまして、案件全て承認・可決されておりますので、ご報告申し上げます。

佐々木委員長 只今の専決処分2項目について説明が終わりました。ご質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ないようですので、日程4、専決処分報告を終わります。

佐々木委員長 日程5、議案第51号、栗原市スポーツ推進委員被服貸与規程についてを上程します。内容の説明を求めます。社会教育課長。

社会教育課長 議案書3ページをお開き願います。議案第51号、栗原市スポーツ推進委員被服貸与規程についてご説明します。

現在、栗原市スポーツ推進委員に貸与しているスポーツウェアは、平成18年に購入したもので、汚損、破損している方も多いため、今年度、更新を計画しておりますが、被服貸与規程がないことから、新たに、栗原市スポーツ推進委員への被服の貸与に関して、必要な事項を定めるものであります。

議案書4ページをお開き願います。第1条には、趣旨を規定しております。第2条には、被服の貸与について、規定しております。第3条には、被服の返納について、規定しております。第4条には、被服の取り扱い等について、規定しております。第5条には、亡失等の届出について、規定しております。第6条には、再貸与について、規定しております。第7条には、弁償について、規定しております。第8条には、貸与台帳について、規定しております。

議案書5ページをお開き願います。第9条には、その他を規定しております。この訓令の施行日は、平成27年7月1日であります。

議案書6ページをお開き願います。様式第1号 第5条関係の被服亡失届けの様式を記載しております。

議案書7ページには様式第2号 第8条関係の被服貸与台帳の様式を記載しております。

以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

佐々木委員長 只今の説明についてご質問はございませんか。

白鳥委員 平成18年に購入して、例えば委員さんが代ったときはそのつど新しいものを貸与していたということですね。

社会教育課長 はい、新しい委員の方には、補充して新しいウェアを貸与していました。

白鳥委員 トレーニングウェア上下ということですが、夏場のベスト、Tシャツ等必要なこともあるかと思いますが、それは貸与していないのですか。

社会教育課長 それについては、市の方からは貸与していません。スポーツ推進委員協議会の皆さんに自分た

ちで統一のポロシャツを購入していただいております。

佐々木委員長 ご質問がほかにはないので、原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 では、原案のとおり承認することとします。

佐々木委員長 「日程6、議案第52号、栗原市就学指導委員会委員の人事について」及び「日程7、議案第53号、要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は人事案件及び個人情報のため秘密会とします。ご異議ありませんか。

「 「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め秘密会とします。

12. その他

(1) 各課報告

佐々木委員長 秘密会をとり、各課報告に入ります。事務局に報告を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 本日の資料の3ページをお開き下さい。

最初に、「栗原市特別支援連絡協議会設置要綱の一部改正について」であります。これまで、特別支援連携連絡協議会委員につきましては、学識経験者、教育関係者及び関係行政機関のうちから教育長が委嘱しておりましたが、特別支援教育の連携推進を図る上では、保護者代表や福祉団体からの委員を加え、その方々の意見を聞いた上で各種事業を推進することが効果的であることから、所要の改正を行うものであります。施行日は告示の日からとなります。なお、保護者代表からは市PTA連合会から1名、福祉団体からは栗原市手をつなぐ育成会から1名を予定しております。ちなみに、第1回目の会議は6月30日に開催いたします。

次に4ページをご覧ください。「平成27年度もっと学びたい子どものための学府くりはら塾」についてであります。本年度も、宮城教育大学との連携推進事業の一つとして、中学生を対象とした学府くりはら塾を開催いたします。日程は、8月16日の日曜日から8月20日の木曜日までの5日間とします。会場は、栗原市教育研究センターになります。なお、本年度は、瀬峰・高清水、花山・一迫、志波姫・若柳、栗駒・鶯沢の4ルートの送迎バスの運行を予定しております。

次に5ページをご覧ください。「平成27年度学び支援コーディネーター等配置事業 学府くりはら塾「夏休み学習会」」についてであります。本年度も、県の学び支援コーディネーター等配置事業として、夏季休業期間中における児童の学習を支援するため、学府くりはら塾「夏休み学習会」を実施いたします。対象は、市内の小学校に通学している小学3年生から6年生の希望者です。日程は、8月20日から22日までの3日間で、場所は、栗原市役所金成庁舎と栗原文化会館の2箇所で行います。

次に6ページをご覧ください。「平成27年度小学校英語活動「英語でチャレンジ」」についてであります。小学校の英語活動として、小学校3年生から5年生までを対象として、8月3日に志波姫のこの花さくや姫プラザで、ALTとの交流の中で英語に親しむ活動を行います。定員は30名を予定しております。

次に7ページをご覧ください。「平成27年度小学校英語活動「英語でキャンプ」」についてあります。同じく小学校の英語活動として、小学校6年生を対象に、8月4日から5日までの1泊2日の日程で、国立花山青少年自然の家を会場に実施します。ALTとの交流、キャンプ生活を通して英語に親しみ、関心を持っていただくという内容です。定員は先着順で15名を予定しております。

最後に8ページをご覧ください。「平成27年度 第60回栗原市中学校総合体育大会成績一覧表」についてであります。本年度の大会につきましては、6月6日、7日の日程で開催され、熱戦が繰りひろげられました。一部、ソフトテニスのみが天候の影響で、7日、8日開催となりました。それぞれの種目の上位入賞は資料記載のとおりでございます。なお、陸上競技大会は6月18日に、水泳競技大会は本日6月24日に開催されております。以上、ご連絡致します。

佐々木委員長 只今の学校教育課報告について、質問等ございますか。

笠間委員 英語でキャンプなんですけど、結果報告書の方に書いてあることに関連してなんですけど、「ねらいを明確にして」と書いてありますが、これは去年と内容が違っているのでしょうか。どういったねらいを明確にして今年は開催するのですか。

学校教育課長 小学校での英語活動ということでございますので、英語に慣れ親しむということと、ネイティブな英語を直接耳で感じていただくといったところです。それから、多文化共生と申しますか、ALTとの生活を通して、海外の文化、そういったものに触れるというのを目的としております。

笠間委員 こちらはALTや友だちと関わることなどありますが、ほかの生徒さんたちとの関わりというのは英語を通しての関わりと考えていいのですか。

学校教育課長 実はこの事業は、すべてキャンプ生活、それから各種活動については使う言語は英語でということやっていまして、昨年度学校教育課から随行した職員も大変苦労したようであります。日本語が使えないということで、原則英語で小学生同士、それからALTの方とも英語でのコミュニケーションを図るということでございます。

笠間委員 そうなると、前もって子どもたちにも、例えば少なくとも自己紹介するから考えてねとか事前にお知らせしておいて、何も準備しないで行くと、やはり何も話せないで終わっちゃうと思うんですよね。自己紹介最低3つくらい話せるようにとか、そういう準備をしていかないと、小学生といえどもうまくいかないんじゃないかと思うので、事前に資料を渡すとか、そういうことは考えていますか。

学校教育課長 小学校の英語活動につきましては、各学校で現在取り組んでいるところで、基本的に自分の名前を言ったりは出来るかと思いますが、これから各学校を通じて募集をするところでございますので、只今笠間委員さんの方からご指摘がありました点につきましては、応募者に対して連絡するというような形で対応していきたいと思っております。

亀井教育長 去年のキャンプの反省として、委員さんおっしゃったようなことも出たと伺っています。急に入っていったため子どもたちが戸惑ったということ聞いています。そういうことで、今回のプログラムを工夫したらいいんじゃないかという話が出ました。活動①「英語レクリエーション」英語でレクリエーション、歌、ダンスなどで慣れさせるというようなことをやっていかないと、初めから活動②「英語でクッキング(野外炊飯)」に入ってしまったんではとてもできないだろうということで、このような形になったようです。そういうご指摘は確かにありましたので、どのようにしていくかは検討していく必要があると思っております。

佐々木委員長 次に、社会教育課長。

社会教育課長 本日、資料としては準備してございませんが、平成27年7月25日から26日に、第23回くりこま高原高等学校陸上選手権大会が築館陸上競技場を会場に開催されます。開会式につきましては7月25日の午前9時から行いますので、出席をよろしく願いいたします。以上でございます。

佐々木委員長 質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長　それでは、各課報告を終わります。

13. 閉会

教育総務課長　以上をもちまして、平成27年第7回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後3時10分

14. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第51号　栗原市スポーツ推進委員被服貸与規程について

議案第52号　栗原市就学指導委員会委員の人事について

議案第53号　要保護及び準要保護児童生徒の認定について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成27年7月29日

会議録署名委員 _____

〃 _____